PRESS RELEASE

報道関係者各位

株式会社
SOYOKAZE

2026 年 11 月 5 日

手ぶらで泊まれて、機能訓練もできる介護サービスが千葉市に誕生
「長沼ショートステイそよ風」12 月 1 日開設

～衣類・日用品を無料提供。ご家族の負担を軽減し、在宅生活もサポート～

「そよ風」ブランドを中心に全国で高齢者介護サービスを展開する株式会社 SOYOKAZE（本社：東京都港区、代表取締役社長：中川 清彦、以下「当社」）は、2026 年 12 月 1 日、千葉県千葉市稲毛区長沼町に「長沼ショートステイそよ風」を開設します。千葉県内での介護サービス拠点としては 35 施設目、ショートステイを提供する施設としては 24 施設目となります。

長沼ショートステイそよ風は、介護が必要な方が短期間宿泊できる、定員 30 名・全室個室のショートステイ施設です。「一人ひとりの輝きを大切にする、第二の我が家」というコンセプトのもと、お客さまの個性やこれまでの暮らしを尊重し、ご自宅を離れて過ごす時間も、自分らしく心地よく過ごせる施設を目指しています。



第二の我が家で過ごすように心地よく寛ぐ「そよ風」の滞在イメージ

千葉県内の当社ショートステイでは初めて、宿泊に必要な衣類やタオル、日用品などを無料で提供する「手ぶらセット」を導入し、ご家族の宿泊準備や利用後の洗濯の負担を軽減します。また、機能訓練機器を備えたトレーニングルームを設置し、お客さま一人ひとりの身体の状態に合わせた機能訓練を通じて、身体機能や日常生活動作の維持・向上を目指します。選べる昼食や全室に導入した見守り支援システムなども取り入れ、宿泊中も安心して自分らしく過ごせる環境を整えています。

施設が開設する千葉市稲毛区長沼町は、住宅地が広がり、大型商業施設などが立地する生活利便性の高い地域です。同町の高齢化率は 37.4％ (※1) で、在宅生活を支える介護サービスが重要な役割を担う地域でもあります。当社は、こうした地域の状況を踏まえ、住み慣れた地域での暮らしを支えるショートステイサービスを提供します

■ 衣類・日用品を無料でご用意。「手ぶらセット」でご家族の負担を軽減

長沼ショートステイそよ風では、宿泊に必要な衣類やタオル、日用品などを無料で提供する「手ぶらセット」を導入します。



「手ぶらセット」イメージ※画像は生成 AI によるイメージです。実際の提供品とは異なります。

＜主な提供品目＞

- 衣類一式（館内着）： パジャマ、肌着、下着、靴下など
- タオル類： バスタオル、フェイスタオル
- 日用品類： 歯ブラシ、歯磨き粉、コップ、入れ歯ケース、入れ歯洗浄剤、ヘアブラシなど
- その他： ティッシュなど

ショートステイの利用にあたっては、着替えやタオルなどの準備に加え、利用後の洗濯もご家族の負担となることがあります。「手ぶらセット」の導入により、急なご利用の際にも少ない荷物で宿泊でき、使用した衣類やタオルを持ち帰って洗濯する必要もありません。宿泊前の準備から利用後まで、ご家族の負担軽減につなげます。

■泊まる時間も充実。一人ひとりに合わせた機能訓練と選べるおいしい食事

1. 住み慣れたご自宅での暮らしを支える機能訓練

同施設には、機能訓練機器を備えたトレーニングルーム（機能訓練室）を設けています。お客さま一人ひとりの身体の状態に合わせて無理なく機能訓練に取り組める環境を整え、身体機能や日常生活動作（ADL）の維持・向上を目指します。住み慣れたご自宅での生活を長く続けられるよう支援します。



身体機能の維持・向上をサポートするトレーニングルーム

2. お肉かお魚か、選べる昼食。帰宅後の食事もサポート

同施設では、施設内の厨房で調理した、栄養バランスに配慮した温かい食事を提供します。 昼食では、肉料理または魚料理から主菜を選べる「セレクト食」を提供するほか、季節の行事食や月に一度の「美食まつり」など、食事を選ぶ楽しさや季節を感じられる工夫を凝らしています。



「そよ風」の食事提供イメージ

さらに、ご自宅に帰る日には、希望に応じて施設の厨房で手作りしたお弁当「ミール@ホーム」を注文し、持ち帰ることができます。通常は通信販売で取り扱っている冷凍弁当「食のそよ風」も、施設では 1 食から購入可能です。宿泊中だけでなく、ご自宅に戻ってからの食事の準備にも役立てていただけます。



「ミール@ホーム」提供例

■ 一人ひとりの個性を大切にした３つの生活エリアと、安心の見守り体制

同施設は全室個室で、「ルビー」「サファイア」「ダイヤモンド」と名付けられた３つの生活エリア（ユニット）に分かれています。それぞれ宝石の色をイメージした内装を取り入れ、「ルビー」は明るく華やかな空間、「サファイア」は落ち着きと安らぎのある空間、「ダイヤモンド」は上質でくつろげる空間に仕上げています。



「サファイア」の共用スペース

また、全室に見守り支援システムを導入しています。マットレスの下に設置したセンサーで睡眠・覚醒・離床などの状態を把握し、職員による見守りをサポートします。お客さまの生活リズムに配慮しながら、安心して滞在いただける環境づくりに取り組みます。



見守り支援システムを備えた個室（居室例）

■ 近隣の「そよ風」と連携し、住み慣れた地域での暮らしを支える

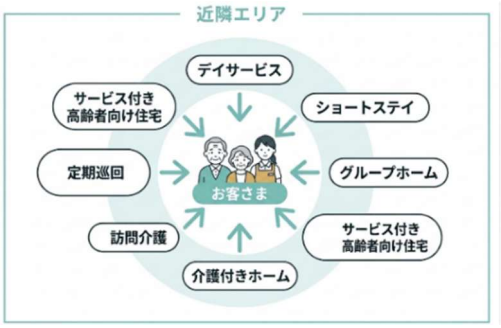
「長沼ショートステイそよ風」の近隣には、車で約14分の「いなげケアセンターそよ風」と、約12分の「畑町ケアセンターそよ風」があり、デイサービスやショートステイのほか、グループホーム、居宅介護支援などの介護サービスを提供しています。



一人ひとりに寄り添う「そよ風」のケアイメージ

当社は、多様な介護サービスを展開しており、お客さまのお身体の状態やご家族の状況が変わっても、その時々に合ったサービスを継続してご利用いただける「ワンストップサービス」を強みとしています。

サービスの変更が必要になった際には、近隣の「そよ風」と連携し、お客さまの身体状況や、これまでの暮らし、趣味・嗜好などについて必要な情報を共有しながら、新しいサービスへの移行を支援します。



多様な介護サービスをつなぐ「そよ風」のワンストップサービス（イメージ図）

■施設概要

施設名称：長沼ショートステイそよ風
開 設 日：2026年12月1日
所 在 地：千葉県千葉市稲毛区長沼町97-6
サービス：ショートステイ（短期入所生活介護）
定　　員：30名
居　　室：全室個室
アクセス：JR総武線「稲毛駅」より車で13分
施設ページ：https://www.sykz.co.jp/shisetsu-zaitaku/124933/



「長沼ショートステイそよ風」外観

■株式会社 SOYOKAZE について

1997 年に介護事業を開始し、「そよ風」ブランドを中心に在宅介護サービスをはじめ、多様な介護サービスを展開しています。ショートステイにおいては業界トップ（※2）の運営事業所数を有し、複数のサービスを同一拠点内で提供する「複合型施設」を数多く運営しています。
自社厨房を活かしたできたての食事サービスや、健康寿命の延伸を目指す新たな事業の開発にも積極的に取り組んでいます。これらの取り組みを通じて、高齢者の生活の質（QOL）向上と誰もが自分らしく暮らせる社会の実現を目指しています。

商　　号　：　株式会社 SOYOKAZE
代 表 者 ：　代表取締役社長　中川 清彦
所 在 地 ：　東京都港区南青山 2-5-17 ポーラ青山ビルディング 10F
設　　立　：　1975 年 6 月
事業内容 ：　介護事業、食事宅配事業、健康寿命延伸事業、FC 事業、ライフサポート事業
ｺｰﾎﾟﾚｰﾄｻｲﾄ：　https://corp.sykz.co.jp
ｻｰﾋﾞｽｻｲﾄ ：　https://www.sykz.co.jp/

介護サービス拠点数・サービス内訳（2026 年 9 月末時点）
・拠点数：370 拠点
・サービス事業所数：702 事業所
・サービス内訳（事業所数）
　デイサービス（243）、ショートステイ（192）、グループホーム（116）、有料老人ホーム（44）、サービス付き高齢者向け住宅（18）、居宅介護支援（60）、定期巡回・随時対応型訪問介護（16）、訪問介護（10）、小規模多機能型居宅介護・その他（3）

＜注釈・出典＞
（※1）千葉市「町丁別年齢別人口」（2026 年 9 月末時点）のデータをもとに当社算出。
（※2）厚生労働省「介護サービス情報公表システム」オープンデータ（2025 年 12 月末時点公表分）に基づく当社集計

＜本件に関する報道関係の皆さまからのお問合せ先＞
株式会社 SOYOKAZE　広報　メール：press@sykz.co.jp